社会福祉法人　愛護会

地域密着型特別養護老人ホーム

愛護苑

広報
第17号
2019.3.27
印刷 あべ印刷株式会社

●発　行　社会福祉法人 愛護会　地域密着型特別養護老人ホーム 愛護苑
●住　所　〒023-0132　岩手県奥州市水沢羽田町字水無沢491-3
●TEL　0197-51-6835　●FAX　0197-51-6836
●E-mail　aigoen@aigokai.jp　●URL　http://aigokai.jp/
●責任者　千葉信男　●編　集　福士翼・川村幸子・及川久美子・小澤泰子・菊池夏葵・及川裕子

〝愛護苑〟七年を迎えて

施設長　千葉信男

早いもので今年も既に三ヶ月が過ぎようとしており、約三十年続いた平成の時代に幕を閉じ、もうすぐ新しい元号となります。ちなみに、一番長く続いた元号は『昭和（一九二六～一九八九）』の六十四年だそうです。果たして平成に代わる新元号は如何に？

さて、当苑は六月で満七年を迎えることとなります。これも偏に、利用者さん・利用者家族様、そして関係各位や地域の方々のご指導ご協力があっての賜物と感謝申し上げます。

日々、利用者さんが楽しい日常の生活を感じて頂けるような支援を目指し実践して参りましたが、担い手不足は否めず痒いところに手を差し伸べれなかったこともあったように感じています。

介護業界では、団塊の世代が七十五歳以上になる二〇二五年度には約三十八万人の介護を担う方が不足すると言われております。

当苑も職員確保は厳しい状況にありますが、新年度は新採用・転入職員が加わり「もっと寄り添ったゆとりある支援」が出来るのではないかと考えております。

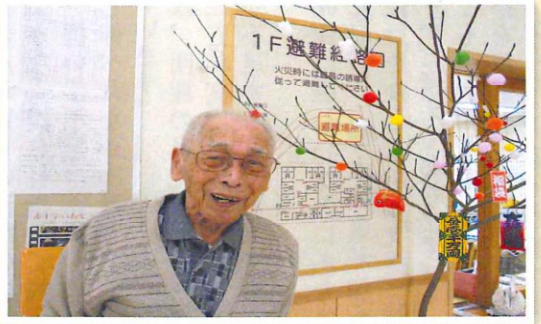
今後においても、利用者さん一人ひとりの意思及び人格を尊重し、自律的な日常生活を営めるような支援に心掛けて参ります。

今後とも、職員一丸となり愛護苑ならではの福祉サービスの提供を目指して参りたいと考えておりますので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

クリスマス会

十二月二十五日、平成最後のクリスマス会を開催しました。今年はたんぽぽ保育園の園児たちが参加してくれました。例年は一階と二階に別れ歌や踊りを披露してもらっていましたが、今回は二階ホールへ利用者さんが集まり、皆で出し物を楽しみました。最後はみんなで記念撮影をし、とても楽しい時間を過ごしました。

小正月行事



年明けから、ミズキ団子の飾りを利用者さんと職員と一緒にしました。いつもより、大きなミズキの木に、びっくりしていました。十五日には、小豆粥を召し上がっていただき「美味しいね」と言われ、小正月を楽しみました。

節　　分

二月一日、節分の豆まきを行いました。鬼に扮した職員が各ユニットを回り、利用者さんに落花生を投げていただき節分を楽しみました。

黒田助獅子舞来苑

二月十日、奥州市無形文化財に指定され、この地域に古くから伝わる伝統行事「黒田助獅子舞」が来苑されました。迫力ある演舞を披露して下さり、利用者さんもリズムを取られ楽しまれておりました。獅子にカプッと頭をかんでもらい、無病息災、厄払いを祈願して頂きました。
毎年、この寒い時期に保存会の皆様にお越しいただき、ありがとうございます。

ひな祭り

三月六日にひな祭り行事を開催しました。
今年度は、第二東水沢保育園の年長児（二十三名）に来苑頂き、歌や踊りを披露してもらいました。子どもたちの姿に、利用者の皆さんは一様に感激された様子でした。
また、ふれあい遊びを通して、園児と交流を図ることもでき、笑顔あふれるとても素敵な時間を過ごしました。

感染症予防について

予防には、緑茶を飲むなど色々な方法がありますが、基本は手洗い・うがいです。うがいは、水でも良いですがイソジンなどを使うとより効果的に。手洗いは石鹸を使い、各場所ごとに念入りに洗いよくすすぎましょう。消毒液がある場合は、手洗い後に使用すると、より菌を消滅させられます。
愛護苑でも、入口に消毒液を置いておりますので、出入りの際は是非ご使用ください。

新職員紹介

介護職員　切金　理恵

一月から入職しております。
一日でも早く仕事を覚え即戦力になれるよう頑張ります。どうぞ、宜しくお願い致します。

編集後記

季節は春。桜の咲く時期になりましたね。日も一日ごとに長くなり、気温も高くなってきたので、ついつい気も緩みがちですが、引き続き体調管理に気を付けて過ごして参りたいと思います。
今年度も愛護苑広報誌を最後まで目を通して頂きありがとうございました。来年度も、どうぞ宜しくお願い致します。
（広報委員一同）